

令和4年度「総会延期」のお知らせ

東京双松会 会長 井原勝美

新型コロナウイルスの猛威のため自粛などを余儀なくされている毎日ですが、会員の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。

この度の新型コロナウイルスに罹患された皆様と感染拡大により生活に影響を受けている皆様に心からお見舞い申し上げます。

平素は東京双松会の活動に格別のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、令和4年8月の東京都の新型コロナウイルス感染症対策サイトによりますと、新規陽性者数平均は過去最多となり、感染状況は「大規模な感染拡大が継続している」また医療提供体制は「医療体制がひっ迫している」と分析されています。ワクチン接種の効果等で状況が好転することを期待していましたが、陽性者数の推移を見る限りコロナ禍の収束にはまだ遠い状況と思われれます。このような中、本年は10月15日(土)に東京双松会総会の開催を予定していましたが、会員の皆様の健康を第一と考え、本年の東京双松会総会の開催を延期とすることにいたしました。

安全に開催するための手段等を会場側と検討を重ね、幹事にて対応策につき協議しておりましたが「会員の皆様の健康が第一であり10月15日は中止、時期を視て延期にせざるを得ない」という苦渋の決断に至ったものです。恒例の総会であり毎年楽しみにされている会員の皆様に大変申し訳なく思いますとともに、3年連続で秋に開催できないことは私個人としても誠に残念でなりません。失望のほどいかばかりかとお察しいたしますが、何卒ご寛容にてご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、予定していましたが高村ゆかりさん(東京大学未来ビジョン研究センター教授、国際法学・環境法学、S58年卒)の講演、大岩篤郎さん(S42年卒)・岩井翔平さん(H22年卒)による東京双松会オペラ歌手の競演、俳優で落語家の富岡寛さん(S46年卒・芸名：秋山格之進・麴家寛太)による落語につきましては次期総会にてご講演並びにご披露いただくよう調整をしています。

末筆ではありますが、会員の皆様におかれましてはご健康に気を付けていただき、くれぐれもご自愛いただきますようお願い申し上げます。

令和4年8月30日掲載